

富山県新型インフルエンザ等対策実地訓練

○趣旨

新型インフルエンザ等の感染症に機動的かつ的確に対応できる体制の整備を図るため、病原性の高い新型インフルエンザ等の県内発生を想定し、関係機関間との連絡調整や感染症指定医療機関における患者受入れ対応を想定した実地訓練を行う。

本訓練は、令和元年度以来、5年ぶりの開催となる。

○日時 令和6年11月8日（金） 13:30～16:00

○場所 市立砺波総合病院（第二種感染症指定医療機関）

○訓練実施者 砺波厚生センター、市立砺波総合病院、砺波地域消防組合

○訓練設定

- ・ A国で市中肺炎流行の報告があり、新型インフルエンザと判明する。
- ・ 国内では首都圏で第1例目の感染者が確認されたが、県内では未発生である。
- ・ A国帰国者がインフルエンザ様症状を呈し、かかりつけ医から厚生センターへの相談を勧められ新型インフルエンザ疑いと判断される。
- ・ 厚生センターからの要請を受け、市立砺波総合病院は患者の診察および入院受入れを実施する。

○実施内容

- ・ 疑い患者を市立砺波総合病院へ救急車により搬送し、発熱外来で診察、感染症病棟へ搬入する。
- ・ 参加者によるPPE着脱訓練を実施する。